

2020年
安全報告書



 北陸鉄道株式会社

目次

| | |
|---------------------|----|
| 1.ごあいさつ | 3 |
| 2.基本方針と安全目標 | 4 |
| 3.当社の安全管理体制 | 5 |
| 4.事故等の発生状況とその再発防止措置 | 6 |
| 5.輸送の安全確保のための取り組み | 7 |
| 6.新型コロナウイルス対策 | 10 |
| 7.地元の皆さまとの連携とお願い | 10 |
| 8.連絡先 | 10 |

1. ごあいさつ

日ごろから、当社鉄道事業に多大なるご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当社では、運転安全規範において「安全の確保は輸送の生命である」と定め、安全最優先とした方針を基に取り組んでおります。

2019年度は、前年に引き続き鉄道施設総合安全対策事業および地域公共交通確保維持改善事業費補助金制度を活用した老朽化設備の更新や、鉄道係員の運転事故防止訓練の実施など、運転事故防止に向けて取り組んでまいりました。

また、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、お客様と地域の住民の皆様にとって安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでおります。今後も法令や規則を遵守し、より一層の安全確保とサービス向上に努めてまいります。

本報告書は鉄道事業法第19条の4に基づき、鉄道輸送の安全に関する取り組みや実態を皆さまに広く紹介するため作成し、公表するものです。今後の安全輸送に充実と発展を図るためにも、皆さまからの率直なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

今後とも鉄道線のご利用とご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社
代表取締役社長 宮岸 武司

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組めます。また、地域の発展や環境保全に貢献してまいります。

1. 『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

綱領

- (1) 安全の確保は、輸送の生命である。
- (2) 規程の遵守は、安全の基礎である。
- (3) 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

2019年度は列車事故（衝突、脱線、火災）・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでまいります。

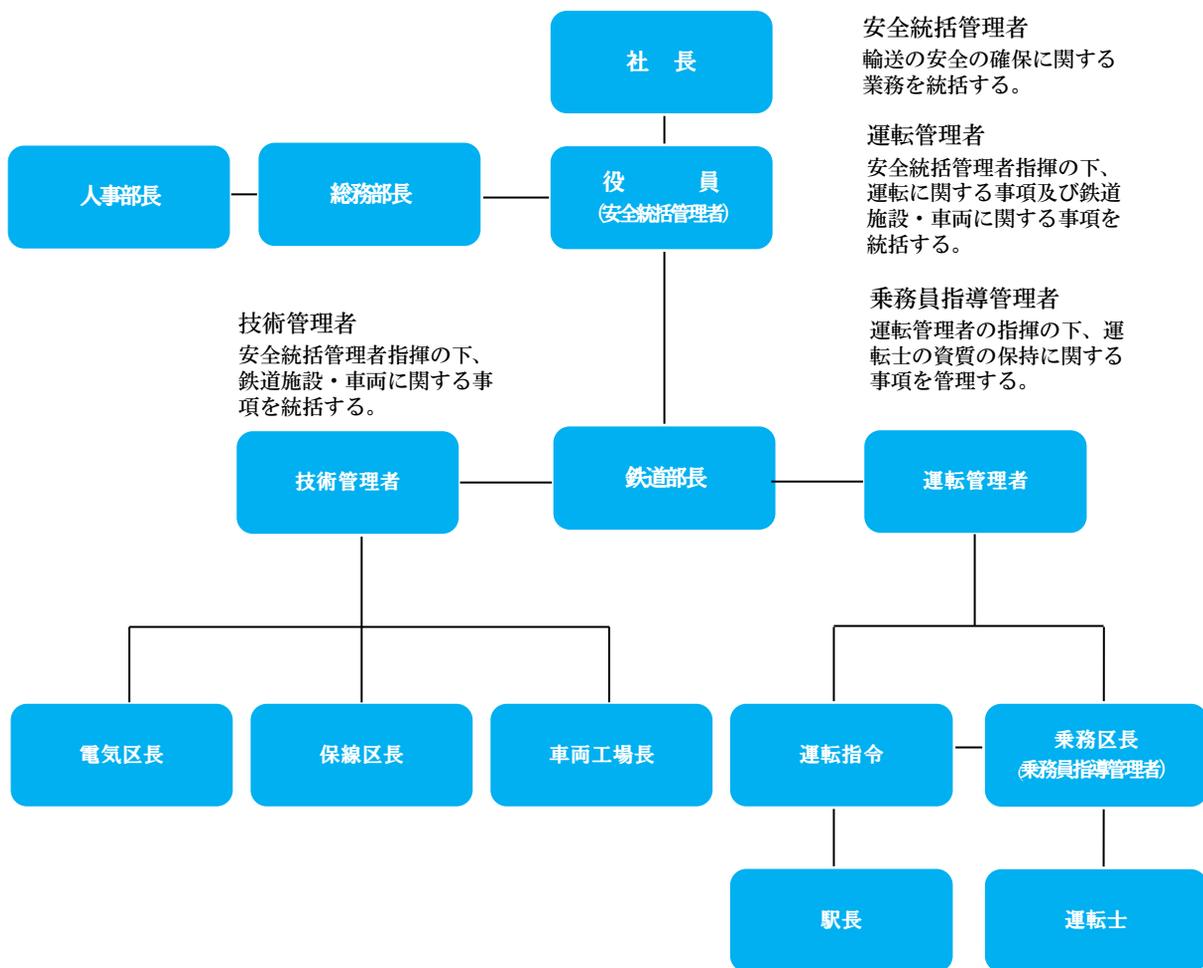
| 区分 | 項目 | 目標値 |
|------------------|--------------------|-----|
| 数 値 目 標 | 列車事故 (衝突・脱線・火災) | 「0」 |
| | 鉄道人身事故 | 「0」 |

3. 当社の安全管理体制

(令和2年6月現在)

■安全管理体制

平成18年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っております。



■情報の共有化と安全意識の高揚

毎月上旬に経営トップを中心に構成された『安全推進委員会』を定例開催し、安全に係わる情報の共有化と、事故防止に向けての取り組みについて意見交換を行っております。

4 . 事故等の発生状況とその再発防止措置

発生状況(2019年4月から2020年3月末まで)

(1) 鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

(2) 災害〔雪害や雷害等〕

自然災害等の影響による運休

発生件数 3件

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

発生件数 5件

人身障害 1件

踏切障害 0件

その他 4件

2019年度は、輸送障害が4件発生しました。

うち1件は線路障害による遅延が発生したもので、ご利用の皆様にご迷惑をおかけしました。再発防止対策を徹底してまいります。残る4件につきましては、車両故障や沿線火災、線路内に人が進入したことなどにより遅延や運休が発生したものです。

(4) インシデント(事故の兆候) 0件

2019年度はございませんでした。

(5) 行政指導等

2019年8月26～28日の3日間、国土交通省による保安監査が実施されました。指摘事項等については、速やかに対応し、今後も安全確保の取り組みを継続して参ります。

5. 輸送の安全確保のための取り組み(1)

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、鉄道施設の改良・改善施策を実施しております。

- ① 踏切道保安設備の整備
- ② 線路の重軌条化

(2) 教育・指導

知識・技能向上のため計画的教育訓練の実施

- ① 年2回以上の運転事故防止教習の実施
- ② 乗務員に対する再教育（事故再発防止）の実施
- ③ ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
- ④ ヒヤリハット・事故の芽、情報等の収集

(3) 緊急時の対応訓練

- ① 北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施



運転事故防止教習



北鉄金沢駅消防設備訓練

5. 輸送の安全確保のための取り組み(2)

(4) 安全性向上に向けての設備投資

2019年度は安全性の維持・向上を目的とし、鉄道営業収入556百万円に対して34百万円を保安防災対策費に充てました。また、鉄道施設総合安全対策事業および地域公共交通確保維持改善事業費補助金制度を活用して41百万円を充て、老朽化した施設の改修・更新を行いました。

① 信号保安設備

・踏切の保安設備

石川線の馬替1号踏切の保安設備（制御箱・電源箱・警報機など）の更新を行い、制御回路に無警報対策回路を導入し、保安度の向上と正常列車運行の確保に努めました。

② 電路設備

・電柱

石川線 野々市～野々市工大前駅で、石川線の曲線路（R=160）において、コンクリート柱を新設して電車線支持点で車両のパンタグラフとトロリ線との接触が不具合とならないよう保安度の向上に努めました。



石川線馬替1号踏切道



野々市～野々市工大前

5. 輸送の安全確保のための取り組み(3)

③ 線路設備

・ 橋梁

鉄道施設総合安全対策事業費補助金を活用し、石川線 西泉2号橋梁・米泉橋梁・乙丸1号橋梁・乙丸2号橋梁の改修を行いました。



西泉2号橋梁



米泉橋梁



乙丸1号橋梁



乙丸2号橋梁

6. 新型コロナウイルス対策

当社では、お客様に安心して電車をご利用いただくため、新型コロナウイルスの感染症対策として、次の対策を実施しております。

- (1) 有人各駅にお客様向けアルコール消毒液の設置
- (2) 券売機、ベンチ及びカウンター等のアルコール消毒液などによる消毒
- (3) 電車内のつり革、手摺り、座席等のアルコール消毒液などによる消毒
- (4) 駅員・運転士全員のマスク着用
- (5) 窓を開けながらの列車走行や、駅停車中の乗降口に開閉等による車内換気

7. 地元の皆さまとの連携とお願い

2019年度も踏切道で、遮断竿を折損する障害が発生しました。踏切道を通過する際は、一旦停止と左右の安全確認をお願いいたします。また、線路内での置石も発生しています。ひとつ間違えれば列車脱線事故となりますので、発見された場合は直ちに下記に連絡をお願いします。

石川線 (運転指令) TEL 076-272-0109

浅野川線 (運転指令) TEL 076-238-3001

8. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道(株) 鉄道部

TEL 076-272-2221